

令和2年度4月分

その他

<p>件名</p>	<p>七次台中樹木伐採について</p>
<p>内容</p>	<p>先日、樹木伐採作業の説明を4/18日に行うという案内が配布されました。以前より砂塵問題については、自治会として市と意見交換を行い進めたいとして市の了解も得ていますが、過去にも実施直前の周知のみで伐採したり、防球ネット補修で枝を大きく剪定しそなのを現地で注意したことがあります。</p> <p>今回も計画段階の説明ではなく、実施が前提の説明となっており、全く約束違反です。自治会としても寝耳に水の話で、何度も同じことを繰り返しており、因みに去年は砂塵問題についての市の計画や対応についての話は何もありませんでした。</p> <p>今回の伐採は、安全上の問題で進めているとしても、砂塵に関わる重要な話なので、計画段階から説明すべきで、このような進め方は、全く納得できません。</p> <p>このような進め方はおかしいので、市長として実施の白紙撤回を、指示していただきたいと思います。</p> <p>また、今後の進め方（自治会と計画段階から協議する等）について、ご回答ください。</p>
<p>回答</p>	<p>市長への手紙をいただきありがとうございます。</p> <p>また、日頃より市政への御理解、御協力を賜りありがとうございます。</p> <p>お寄せいただきました市長への手紙につきまして、回答させていただきます。</p> <p>今回の作業については、昨年の台風により作業区域内にあるヒマラヤ杉が倒木したことを受け、安全対策を前提に実施するものです。</p> <p>作業内容については、既に枯れていて危険なヒマラヤ杉の伐採（6本）及び枝等の剪定の他、砂塵対策として、新たに白樫（11本）を植栽する予定で、白樫の成長を考えると4月下旬から6月末までの実施が最適と考えています。</p> <p>御指摘のとおり、過去には学校施設の維持管理の一環として、作業区域内のヒマラヤ杉を剪定する際には、周知が直前になったことや作業内容に対し御意見を頂いているところです。</p> <p>今回の作業にあたっては、事前に作業内容をお知らせするとともに、事業者を伴って詳細に説明する機会を設け、皆さまの御意見も十分にお聞きしたいと考えておりますので、周辺住民の皆様の安心・安全と防砂能力の維持・向上を図るため、速やかに実施することについて御理解を頂きたいと存じます。</p> <p>また、今後、作業区域を含めた構造的変更など、現状から大きな変更が生じるような場合は、周辺に与える影響が大きいことから、御指摘のとおり、計画段階から地元自治会にも情報を提供し、御意見を聞くなどしながら、実施していきたいと考えております。</p> <p>（関係課：教育総務課）</p>